

2013年2月20日

ランクセス、「ヨーロッパ・コーティングショー2013」に出展

～「顔料と保護剤」をテーマに塗料・コーティング産業向け製品を紹介～

ランクセス株式会社

ドイツの特殊化学品メーカー、ランクセス(LANXESS)は、2013年3月19日～21日にドイツ・ニュルンベルグで開催される「ヨーロッパ・コーティングショー2013」に、「顔料と保護剤」をテーマに塗料およびコーティング産業向けの製品を出展すると発表しました。展示には、耐光性、耐候性、耐薬品性を備えた「バイフェロックス®(Bayferrox®)」および「カラーサーム(Colortherm®)」製品群の高性能顔料、有機／無機加工顔料の「レバニル(Levanyl®)」と「レバノックス(Levanox®)」、バイオサイド製品「プリベントール®(Preventol®)」の広範囲なポートフォリオなどが含まれます。また、リン系ハロゲンフリー難燃剤である「レバガード(Levagard®)」と「ディスフラモール(Disflamol®)」、そして膨張発泡体の「バイフォモックス(Bayfomox®)」も紹介します。

顔料のグローバル製造ネットワークを拡大

ランクセスは、中国東海岸に位置する寧波地区に赤色酸化鉄顔料を製造する最先端の新プラントを建設し、無機顔料のグローバル製造ネットワークを拡大します。

最新の環境基準に準拠したこのプラントは、初期の年間製造能力が2万5,000トンで、150人の新規雇用を創出します。2013年度第2四半期に着工し、2015年度第1四半期に稼働開始の予定です。ランクセスは、このプロジェクトに総額約5,500万ユーロの投資を見込んでいます。

ランクセス AG 経営委員会メンバーのレニーエ・ファン・レッセルは、次のように述べています。「ランクセスは、この新プラントと、広範囲にわたるドイツの先進技術に基づく革新的な製品で、顧客の成長目標の達成に貢献します。さらに、この投資プロジェクトは、メガトレンドである都市化に対応する革新的製品の主要サプライヤーとしてのランクセスのポジションを明白に示すものです」

拡大する都市化は、持続的に製造可能な高品質顔料の世界的な需要増加の原動力となっています。

革新的な製造プロセスが、持続可能性をサポート

ランクセスは、改良され持続可能性に優れたペニマン法を使用するこの新プラントで、高品質の赤色酸化鉄顔料を製造します。無機顔料ビジネスユニットの責任者であるヨーク・ヘルヴィッグは次のように述べています。「革新的な製造工程により、ランクセスは特に水処理、排ガス浄化、エネルギー消費の分野での酸化鉄顔料の製造レベルを国際的に引き上げています。この新プラントが、ドイツ、中国、ブラジルの既存プラントのグローバル製造ネットワークをさらに強化します」

ランクセスは、定評ある「バイフェロックス」のブランド名で、黄味赤色酸化顔料をグローバル市場に展開します。主要な顧客は、塗料およびコーティング産業をはじめ、建設業界やプラスチック産業です。

鮮やかな着色剤とハロゲンフリー難燃剤

機能性化学品ビジネスユニットは、「ヨーロッパ・コーティングショー」において、高性能の有機／無機加工顔料である「レバニル」および「レバノックス」を中心に出展します。これらの製品は優れた耐光性と耐候性を備え、鮮やかで混じり気のない色調を実現します。機能性化学品ビジネスユニットの特殊着色剤の責任者である Patrik Brodhag は次のように述べています。「屋外の使用に適した製品の需要が増加しています。同時に、環境安全への関心がかつてないほど高まっています。水性の『レバニル』と『レバノックス』の差別化された性能が、顧客のニーズをサポートする重要な役割を果たせると確信しています」

機能性化学品ビジネスユニットはまた、最先端の多機能な、リン系ハロゲンフリー難燃剤である「レバガード」と「ディスフラモール」も展示します。これらの透明な難燃剤の性能によって、VOC（揮発性有機化合物）フリー溶剤、粘性抑制剤、分散剤や湿潤剤または消泡剤として、塗料やコーティングに幅広く使用することができます。さらに、これらの液状製品に粉末状の難燃剤「ユニプレックス (Uniplex®) FRX 44-94」を混合すると、難燃剤の総量を低減することができます。

持続可能な製品最適化のための進化したバイオサイド製品

物質保護剤ビジネスユニットは、同コーティングショーにおいて、水性の木材用塗料、エマルジョン塗料、ラッカー、そして漆喰などに使用される製剤など、塗料やコーティング分野の様々な用途に向けたバイオサイド原体やバイオサイド製剤を出展します。

最近、物質保護剤ビジネスユニットでは、塗料分野用の防藻剤向けに新しい製剤方法を採用しました。この新しい方法は、防藻製剤において優れた効果を実現しています。新製剤では、降雨による塗膜からの活性成分の溶出が、従来型の防藻剤比で 50%以上低減したことが複数の試験結果から明らかにされています。塗膜からの溶出性を改善することにより、ファサード（建物の外観）コーティングの寿命を延長する、あるいは必要とされる活性成分の量を低減することができます。

物質保護剤ビジネスユニットの法規制関連部門責任者であるフランク・ザウアー博士は、2013年3月19日、午前11時30分より開催されるヨーロッパコーティング会議において、ランクセスが提供する最新のバイオサイド製品に関する講演（約30分間）を行い、この話題について取り上げます。タイトルは、「不可能への挑戦：バイオサイド製品の全ての可能性を必要な場所に – 環境に優しい作用」です。

これは、ドイツ・レバークーゼンで2月4日に発表されたリリースをもとに、ランクセス株式会社が発表したものです。

この原文(英語)は、以下のURLにてご参照下さい。 <http://www.press.lanxess.com>

ランクセスについて:

ランクセスは、世界 31 カ国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2011 年の総売上は 88 億ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約 17,100 人、世界中に 48 の拠点を展開しています。主な事業は、プラスチック、合成ゴム、中間体、特殊化学品の開発、製造とマーケティングです。ランクセスは、持続可能性に優れた企業を選定する「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・ワールド・インデックス(DJSI World)」および「FTSE4Good」の構成銘柄です。また、温室効果ガス排出量に関して優れた情報開示を行っている企業として「カーボン・ディスクロージャー・リーダーシップ・インデックス(CDLI)」に評価されました。ランクセスについての詳細は同社 URL にてご確認下さい。 www.lanxess.co.jp

本件に関するお問い合わせ先:

ランクセス株式会社 コーポレートコミュニケーションズ

TEL : 03-5293-8005 FAX : 03-5219-9773

lanxess.japan@lanxess.com

免責について (Forward-Looking Statements):

このニュースリリースには、ランクセス経営陣による現在の仮定と今後の予測に基づく記述があります。既知あるいは未知の各種リスクや不確定性、その他の要素により、本頁に記載された予測と弊社の今後の総合売上高、財務状況、業績の数字が異なる場合があります。弊社は、ニュースリリースの記載事項を更新、もしくは今後の出来事や進展状況に合わせ、内容を変更する義務はないものとします。

その他の情報:

ランクセスのニュースリリースは www.lanxess.co.jp の「プレスリリース」項目よりご覧ください。また、役員およびその他の写真は <http://photos.lanxess.com> (英語) より入手いただけます。ランクセスの動画および音声、ポッドキャストについては下記をご覧ください。 <http://multimedia.lanxess.com> (英語) ランクセスのウェブマガジンは下記で閲覧いただけます。

<http://webmagazine.lanxess.com/> (英語)

ランクセスの Facebook、Twitter、Youtube の公式ページは下記サイトをご覧ください。

<http://www.facebook.com/LANXESS> (英語)

<https://twitter.com/LANXESSnews> (英語)

www.youtube.com/LANXESSTV (英語)

(2013-00009J)